

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

2020 年度事業報告書
令和 2 年 4 月 1 日から 令和 3 年 3 月 31 日まで

(特定非営利活動法人ブルーサークル 2050)

1 事業の成果

2020 年度(令和 2 年度)は、年度明けすぐに新型コロナウイルス感染症拡大に対し、一回目の緊急事態宣言が発令される事態となり、当 NPO の活動としても対面会議形式の役員会を開催することができず、また、感染予防の観点から啓発、教育に関わる事業など、例年通りの活動ができないなど、大きな影響があった。対面での講演会や会議の開催に制限がかかる中、糖尿病を中心とした生活習慣病の予防教育に関しては、熊本県糖尿病対策推進会議、各圏域の糖尿病保健医療連絡会議等への参加の要請があり、現場での参加のみならず、WEB 講演や書面会議などの方法で、生活習慣病および糖尿病予防対策(重症化予防および合併症予防、糖尿病腎症重症化予防プログラム推進を含む)に関する講演、パネルディスカッションおよび会議での助言や解説、等の活動を行った。昨年度に引き続き、事業の展開を図っていた「市町村への出前 DM 講座」、「小中学校への出前 DM(糖尿病)講座」は、開催に至らず、今後、新型コロナウイルス感染症とともに生きる生活様式に合わせた、これらの事業の展開について方法を考える必要がある。昨年 3 月に開催予定であった熊本大学病院災害医療教育研究センター主催 第3回市民公開講座において 熊本県内の糖尿病を中心とする生活習慣病を持つ方の災害への備えに関する講演を Web 配信した。「令和 2 年 7 月豪雨」の際には被災した糖尿病患者支援活動として、熊本大学代謝内科学講座を中心に電話、メール相談窓口設置などの活動に協力し、また、その後の災害対策に係る WEB 会議の開催にも協力した。

糖尿病を中心とした生活習慣病の啓発活動に関しては、

1) 熊本県独自の糖尿病対策事業の 1 つであるブルーサークルメニュー(BCM)開発事業において、メニュー数および提供店舗の拡大を推進すべく啓発活動を行うとともに、BCM 利用者の増加のため熊本大学医学部附属病院および当法人所属医師勤務の各種医療機関において、外来通院中の糖尿病患者を中心に BCM の周知や利用促進を目指した情報提供活動を行った。令和 2 年度新規メニューとして認定申請のあった 2 件について、BCM 認定委員会メンバーへの審査依頼を行うとともに審査結果の集計および審査結果の調整等を行った。熊本地震以降つづく人手不足に伴う仕事量増大や、働き方改革による労働時間短縮の影響もあり、BCM 提供店舗数の減少が危惧される。既存メニューの提供状況と今後の提供予定についての聴き取り調査も進行中である。令和 3 年 3 月時点での最終的な BCM 提供店舗数は 63 店舗、提供メニュー数は 113 メニューとなっている。

2) BCM の生活習慣病・糖尿病における有益性に関する調査および臨床効果の評価は、少数例において実施中である。これまでに得られた有益性についての広報活動も継続中である。

3) ブルーサークルメニュー社員食堂版の開発と提供を継続した本事業は平成 26 年 3 月までは熊本県健康づくりモデル事業(健康長寿推進事業)として実施、平成 27 年度以降は本 NPO が事業を継続している。具体的には、KM バイオロジクス株式会社(旧化血研)と熊本大学医学部附属病院栄養管理部が

連携を継続しており、新規メニュー開発や販売実績の悪いメニューの改変作業、検診結果の追跡等を継続して行っている。

4) 糖尿病を中心とした生活習慣病に関する調査研究に関しては、熊本大学病院における大規模糖尿病診療実態調査「J-DREAMS 研究」を継続して支援した。また、新型コロナウイルス感染症拡大による、患者向けの糖尿病教室およびスタッフ向けの糖尿病診療に関わる講習等について、大学病院内の会員に対しアンケート形式で、(非常勤を含む)勤務先での実施状況及び協力の状況を確認した。

5) 保健関係者および医療者の育成と教育に関し、本 NPO は熊本地域糖尿病療養指導士(CDE Kumamoto)認定委員会の設立と運営に積極的に関与してきた。令和2年度も試験問題の作成、認定委員会の実施等に、人的、学術的、経済的に貢献した。また、熊本糖尿病医療学研究会実行委員会への参加なども継続している。

6) 本法人ホームページを充実すべく、BCM 関連情報の更新や、熊本地震における熊本糖尿病支援チーム(Kumamoto Diabetes Assistance Team; K-DAT)の活動に関する記事作成を進めている。「健診で糖尿病が疑われたら(仮)」、「境界型と診断されたら(仮)」、「妊娠糖尿病と診断されたら(仮)」、「高齢の糖尿病患者さんが注意すべきこと(仮)」、「糖尿病患者が準備すべき災害への備え(仮)」、等のタイトルでの記事掲載を計画している。

7) 特記すべき活動としては、熊本地震の後、平成 29 年度から災害時糖尿病医療に関する講演および情報発信を行っているが、令和 2 年 7 月に発生した「令和 2 年 7 月豪雨」の際には被災した糖尿病患者支援活動として、熊本大学代謝内科学講座を中心に電話、メール相談窓口設置に協力し、また、日本糖尿病学会および協会の「災害時の糖尿病患者支援活動ワーキンググループ」活動において行われた災害対策に係る WEB 会議の開催にも協力した。熊本地震後の K-DAT の被災糖尿病患者支援活動の全国に向けた発信を継続し、本 NPO の貢献も全国へ向け発信したい。K-DAT は被災糖尿病患者の支援組織のモデルの1つとして認識されており、今後も日本糖尿病学会および日本糖尿病協会、その他の関連団体とも連携を密に行い、全国規模での支援組織設立の準備に関与して行く。

その他、学術講演会・研究会の後援活動、演者の選定に関する助言・提案の実施をおこなった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名 糖尿病を中心とした生活習慣病の患者数減少を目指す事業

No	事業内容	実地日時	実地場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
1	新聞記事検索、各種メディア検索 (検索ワード:糖尿病・生活習慣病・災害対策/医療等)	通年	-	2人	熊本県内の糖尿病患者 推定 10万人
2	熊本大学病院 糖尿病教室開催(支援)	通年	大学病院内 会議室	3人	熊本県内の糖尿病患者 推定 10万人
3	南阿蘇村周辺地域の糖尿病医療の維持・改善 (阿蘇立野病院への医師派遣)(支援)	2020/4/1 ~(通年)	阿蘇立野病院	3人	糖尿病患者を含む 生活習慣病患 300人

4	糖尿病協会月刊誌さかえ配布(啓発活動支援)	2020.4.17	菊池郡市 医師会立病院	2人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
5	令和元年度熊本大学関連公益法人等に関する追加調査への回答 (依頼)	2020.4.21	-	2人	-
6	当法人理事会 メール審議開催	2020.5.27	-	20人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
7	当法人総会開催	2020.6.23	臨床研究棟1F カンファレンス室	30人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
8	熊本豪雨で被災された糖尿病患者用相談窓口の開設(支援)	2020.7.9～ 7.31	災害医療教育研究センター (TEL FAX メール)	3人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
9	当法人への寄附依頼送付(啓発活動支援)	2020.9～	-	3人	-
10	熊本糖尿病医療学研究会(支援)	2020.9.27	Web 会議	3人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
11	第70回日本体質医学会総会への寄付	2020.10.3 ～4	Web 配信 熊本城ホール3階	3人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
12	BCM ガイドブック配布(啓発活動支援)	2020.10.22	にしくまもと病院	3人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
13	第10回 Diabetes Masters Conference in Kumamoto(後援)	2020.10.23	ザ・ニュー・ホテル 熊本3階 鳳凰の間	3人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
14	新時代の糖尿病診療最前線(後援)	2020.10.29	Web 配信	3人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
15	糖尿病教室実施に関するアンケート調査	2020.10.19 ～30	メール	35人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
16	糖尿病協会月刊誌さかえ配布(啓発活動支援)	2020.11.6	熊本総合病院 糖尿病センター	2人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
17	熊本糖尿病ネットワーク研究会 online(後援)	2020.11.13	Web 配信	3人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
18	WORLD DIABETES DAY 2020 in KUMAMOTO(啓発活動支援)	2020.11.14	熊本城及びSAKURA MACHI Kumamoto	3人	熊本県内の糖尿病患 者及び生活習慣病 患者 推定 30万人
19	第64回松江城カンファレンス(支援)	2020.11.16	熊本総合病院 14階	2人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
20	糖尿病患者さんの日本の歩き方熊本 記事監修(啓発活動支援)	2020.12～	JTB 発行	2人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
21	テルモ株式会社 熊本営業所 社内勉強会(講演)	2020.12.4	テルモ株式会社 熊本営業所	2人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
22	第4回 新時代の糖尿病治療を考える会(講演)	2021.1.21	Web 配信	2人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
23	熊本県健康づくり推進課 くまもと健康づくり応援店 BCM 認定審査 (啓発活動支援、BCM 開発)	2021.2～3	-	5人	熊本県内の糖尿病患 者を始めた生活習 慣病患者推定 30万人
24	令和2年度「生活習慣病予防等かかりつけ医研修事業」実施に伴う 講演の収録	2021.2.9	熊本県医師会館	2人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人
25	第3回市民公開講座 災害時に起こりやすい病気 ～被災時の健康を守る～(講演)	2021.2.15	Web 配信	3人	熊本県内の糖尿病 患者 推定 10万人

26	興和株式会社 社内研修会(講演)	2021.3.10	興和株式会社 会議室	2人	熊本県内の糖尿病患者 推定10万人
27	糖尿病治療 UPDATE WEB セミナー(支援)	2021.3.11	Web 配信	2人	熊本県内の糖尿病患者 推定10万人
28	八代市郡学術講演会(啓発活動支援・後援)	2021.3.17	セレクトロイヤル八代 2階/オンライン同時	2人	熊本県内の糖尿病患者 推定10万人
29	八代保健所との糖尿病に関する保健・医療連携推進ミーティング	2021.3.19	熊本総合病院	4人	八代圏域における健康促進、利益を受ける対象20万人
30	令和2年度関連公益法人等に関する調査について回答(依頼)	2021.3.5	-	2人	-
31	日本ファンドレイジング協会主催 Learning by Giving プロジェクト (啓発活動支援)	2021.3.23	真和中学・高等学校 オンラインインタビュー	2人	熊本県内の糖尿病患者 推定10万人